

キャス試験機 CAP-90V-6 型

*名取悦二

より均一な温度分布で精度の高い試験を実現。



※写真はオプション（噴霧・噴霧停止の設定、運転時間の設定、非常停止ボタン、試験槽温度・空気飽和器温度用記録計）付きの仕様です。

■概要

キャス試験機は、キャス液と呼ばれる中性塩水に酢酸と塩化第二銅を加え反応性を強めた溶液を 50℃の雰囲気下で連続で噴霧し、その化学的作用によって塗膜やめっきの耐食性を試験するものです。品質管理の用途において世界中で広く用いられており、ISO・JIS 等、各種規格に準拠しています。この度、新温度制御方式を採用、本体をよりコンパクトにモデルチェンジしましたのでご紹介します。

■特長・仕様

1. 新温度制御方式で試験槽内の温度分布精度が向上

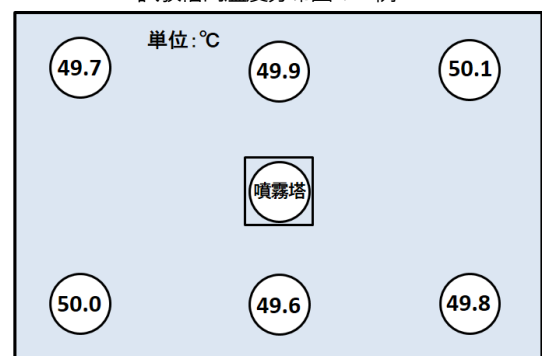
（特許出願中）

直接蒸気加熱方式と間接加熱方式を融合した新温度制御方式を採用し、より均一な温度分布で精度の高い試験が可能になりました。

2. 本体の幅を 19cm 削減、本体サイズを小型化

標準付属の溶液タンクを試験槽の下部に設置することで、従来型(CAP-90V-5 型)より本体の幅を約 19cm 削減しました。

試験槽内温度分布図の一例



正面

※従来型 CAP-90V-5 型は 49.4～51.4℃（一例）

試験項目	キャス (制御精度 温度 ±1℃)	温度 50℃[キャス液] 噴霧量 1.5±0.5mL/h/80cm ²
試験片寸法、角度、枚数		150×70×t1mm、15°または 20°、60 枚
試料枠耐荷重		6kgf(均等荷重)
試験槽寸法		約幅 81×奥行 53×高さ 40cm
本体寸法		約幅 140×奥行 93×高さ 140cm [上蓋開放時:高さ 170cm]
電源容量		3 相 200V 約 10A
運転質量		約 200kg
付属品		エアコンプレッサー 0.2kW
対応規格		ISO 9227、JIS Z 2371、JIS H 8502、他

空気飽和器自動給水仕様、試験槽床耐荷重仕様、噴霧・噴霧停止の設定、運転時間設定、非常停止ボタン、試験槽温度・空気飽和器温度用記録計、自動溶液補給装置、排気処理装置等、各種オプションを用意しています。

※仕様は改善・改良のため予告なく変更することがあります。

*取締役 製造本部 本部長